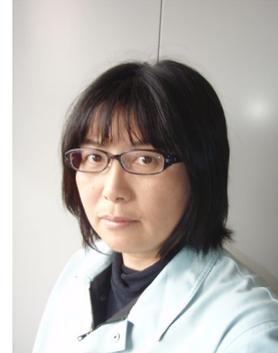


吉村 亜希子 (YOSHIMURA Akiko)

上級研究員

- 1968 山口県生まれ
- 1990 九州大学農学部農業工学科 卒業
農林産省入省 農業工学研究所
- 2003 農研機構 近畿中国四国農業研究センター
四国研究センター
- 2011 農研機構 中央農業総合研究センター
北陸研究センター
- 2012 農研機構 農村工学研究部門 ～～現在に至る



研究者の横顔

<研究について>

ここに登場するには2回目です。前回は書きましたが、就職して以来、いろいろな部署に配属になり、さまざまなテーマでやってきました。ここ数年は特に農業の省力化について取り組んでいます。農家人口は減少し、今後は少ない人数でより多くの農地を維持していく必要があります、このためにロボット農機などの新たな技術の導入が不可欠です。新たな技術の導入は農家個人だけでなく地域全体で取り組む必要があります、スムーズな導入のための手法について取り組んでいるところです。

ところで私は普段の行動もなるべく省力的に心がけています(ただの無精者とも言います)。車の駐車位置は歩く距離がなるべく短くなる入り口に近いところを選択し、大型ショッピングモールで複数買い物するときは駐車位置から買い物ルートまで歩く距離を最短なるようなルート選定を考えます(結局、買い忘れたり、他の物を見たり、道を間違えて遠まわりしていますが・・・)。先日、水管理作業の実態調査で、ある大規模経営の農家さんの水管理作業に同行しました。遠くに散らばった多くの圃場を管理されているのですが、その作業ルートはほぼ最短距離の一筆書き、停車位置は給水栓まで2歩程度と大変洗練されて、いかに作業を省力的に行いたいかにひしひしと伝わってきて、こんな農家の方に役立つことができるといいなと思っています。

<趣味について>

前回は紹介しましたが、たまに海に潜っています。いろいろなところに行くのが好きで、これまで遠出していたのですがコロナ禍でできなくなり、近場の房総半島の先っぽ周辺に通うようになりました。内房も外房も面白い海で近年の水温上昇のためか、南の魚たちも多く見られ、遠出しなくても向こうから

来てくれているようで、野良イルカや野良マンボウにも会うことができすっかり房総半島にはまって癒されています



イルカを撮影したい私 in 館山



突然現れたマンボウ in 勝浦